

芦北町議会だより



うたせ

第67号

令和4年
1月31日発行



どんどや（1月8日・大野温泉センター前）

- 12月定例議会・臨時議会 P 2
- 選挙公営制度の拡大 P 3
- 補正予算 P 4
- 議案の審議結果 P 5
- 一般質問 P 6 ~ 9
- 議会のうごき・ちょっとといっぷく P 10



12月定例議会・臨時議会

12月定例議会は、11月30日に招集され、12月3日までの4日間の会期で開催しました。上程された議案は、令和3年度一般会計補正予算ほか特別会計補正予算4件、条例の制定1件、条例の一部改正4件、建設工事委託に係る協定の締結1件、教育長の任命に伴う同意1件及び議員発議による芦北町議会委員会条例の一部改正を含めた合計13件あります。審議の結果、全会一致で可決、同意しました。



教育長の任命に同意



いわた 岩田 しげよし 繁義氏
(田浦町2)

平成31年2月から教育長として、その職責を全うされており、全国学力学習状況調査で全国平均点、県平均とともに町平均点が上回るなど学力の向上、教育の振興・発展に尽力されている。
令和4年2月から2期目となる。

大関山風力発電建設計画に関する陳情については、文教厚生常任委員会に付託し、審議の結果、継続審査とすることに決定しました。
最終日には、4人の議員が登壇し、町政全般にわたり一般質問を行いました。
また、臨時議会が1月12日に招集され、上程された令和3年度一般会計補正予算を審議の結果、全会一致で可決しました。
(議案の内容と結果は5ページに、一般質問の内容は6～9ページに記載)

芦北町議会議員の定数は、現在16人ですが、次期改選時（令和4年3月27日選挙）から2人減の14人となります。これに伴い、芦北町議会委員会条例の一部改正により、現在4つの常任委員会が令和4年4月1日から3つの常任委員会で構成することになりました。

議会の構成が変わります

現 在（定数）	改 正 後（定数）
総務常任委員会（6人）	総務厚生常任委員会（7人）
建設経済常任委員会（5人）	建設経済文教常任委員会（7人）
文教厚生常任委員会（5人）	議会広報委員会（6人）
議会広報委員会（6人）	

公職選挙法の改正により選挙公営制度が拡大されました

町村議会議員や町村長の選挙における立候補に係る環境の改善のため公職選挙法が改正されました。町村議会議員選挙における選挙運動用ビラの頒布が解禁されるとともに供託金制度が導入され、併せて町村の条例を定めることにより、町村議会議員選挙及び町村長選挙における候補者の選挙運動用自動車の使用、ビラとポスターの作成費用について選挙公営（公費負担）ができることとされました。

選挙公営制度とは？

候補者の負担を減らし、候補者間の選挙運動の機会均等を図ることで、より多くの人の立候補意欲を高め、立候補しやすい環境整備を目指すため、一定の範囲で国や地方公共団体が立候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

●立候補時の供託金額

町村議会議員選挙	なし⇒15万円（供託金導入）
町村長選挙	50万円

●選挙運動で頒布可能なビラの枚数（法定枚数）

町村議会議員選挙	不可⇒1,600枚（頒布解禁）
町村長選挙	5,000枚

●条例に定める公費負担

芦北町議会議員及び芦北町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例が、令和3年12月議会で可決され施行されました。今後執行される町議会議員選挙、町長選挙から適用されます。候補者は立候補届出時に町選挙管理委員会に所定の届出をすることにより、選挙運動に要した次の費用について、条例に定める限度額の範囲内で町の公費負担を受けることができるようになります。

公費負担の対象と限度額（単価等の金額、算定方法は公職選挙法施行令の規定に準じています）

1 選挙運動用自動車の使用	
※①、②のいずれか選択	
① 一般運送契約（タクシーやハイヤー貸切）の場合	
選挙運動用自動車の使用	各日64,500円以内で選挙運動期間中に使用した合計金額（1日につき1台に限る） ・合計5日間で322,500円以内
② 一般運送契約以外（個別契約）の場合	
自動車の借り入れ	各日15,800円以内で選挙運動期間中に使用した合計金額（1日につき1台に限る） ・合計5日間で79,000円以内
燃料の供給	7,560円に選挙運動期間の日数を乗じて得た金額以内で選挙運動期間中に供給した合計金額 ・合計5日間で37,800円以内
運転手の雇用	各日12,500円以内で選挙運動期間中に従事した合計金額（1日につき1人に限る） ・合計5日間で62,500円以内
2 選挙運動用ビラの作成	1枚当たり7円51銭以内で法定枚数以内で作成した合計金額 ・町議選は1,600枚で12,016円以内 ・町長選は5,000枚で37,550円以内
3 選挙運動用ポスターの作成	1枚当たり3,157円(※)以内でポスター掲示場の数以内で作成した合計金額 (※ポスター掲示場が118か所の場合) ・合計118枚で372,526円以内

※上表1、2、3の合計（一人あたり費用限度額）→町長選挙：732,576円 町議会議員選挙：707,042円

※供託物没収点（町議選は有効投票の総数を議員の定数で除した数の10分の1、町長選は有効投票の総数の10分の1）に達する得票を得られない場合は、これらの公費負担を受けることはできません。

補正予算可決（12月定例議会）

7億9,297万円追加

(1万円未満を四捨五入)

会計名		補正額	補正後の総額	
一般会計		4億5,570万円	160億6,793万円	
特別会計	国民健康保険事業(事業勘定)	3億1,441万円	33億	365万円
	介護保険事業	1,948万円	24億2,	610万円
	農業集落排水事業	273万円	4億	45万円
	町有温泉事業	65万円	1億2,	265万円
今回補正がなかった会計（生活排水処理事業外）			4億	933万円
合計			227億3,	010万円

主な事業 ◎一般会計

子育て世帯への臨時特別給付金事業	1億	501万円
(18歳以下の子どもに1人当たり5万円の現金支給)		
林道施設災害復旧事業	1億	272万円
学校施設災害復旧事業（工事、修繕等）	5,032万円	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	3,466万円	
排水機場維持管理事業	2,728万円	

補正予算可決（臨時議会）

6億1,467万円追加

(1万円未満を四捨五入)

会計名		補正額	補正後の総額	
一般会計		6億1,467万円	166億8,260万円	
今回補正がなかった会計（国民健康保険事業外）			66億6,	217万円
合計			233億4,	477万円

主な事業 ◎一般会計

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業	3億	559万円
(住民税非課税世帯等に1世帯当たり10万円の現金支給)		
子育て世帯への臨時特別給付（追加給付金）事業	1億	503万円
(18歳以下の子どもに1人当たり5万円の現金支給・追加給付金)		
豪雨災害廃棄物処理事業	2億	325万円
豪雨災害対策事業（転居費用助成金）		80万円

令和3年第6回芦北町議会（12月定例議会）審議結果

区分	議案	内容	審議結果
議案第63号	令和3年度芦北町一般会計補正予算（第5号）		可決
議案第64号	令和3年度芦北町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		可決
議案第65号	令和3年度芦北町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	概要等は、P4に掲載	可決
議案第66号	令和3年度芦北町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）		可決
議案第67号	令和3年度芦北町有温泉事業特別会計補正予算（第1号）		可決
議案第68号	芦北町議会議員及び芦北町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	概要等は、P3に掲載	可決
議案第69号	芦北町地方創生臨時基金条例の一部を改正する条例の制定について	国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金制度要綱等の改正に伴い、条例を改正するもの。	可決
議案第70号	芦北町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金を40万4千円から40万8千円に改めるもの。	可決
議案第71号	芦北町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	デジタル化の推進に伴い、関係書類等の作成、保存等について電磁的記録により行うことを可能にするもの。	可決
議案第72号	芦北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	デジタル化の推進に伴い、関係書類等の作成、保存等について電磁的記録により行うことを可能にするもの。	可決
議案第73号	建設工事委託に係る協定の締結について	大迫川河川改良事業に伴い、河川改良工事を肥薩おれんじ鉄道株式会社に委託するための協定締結。	可決
同意第4号	教育委員会教育長の任命につき同意を求ることについて		同意
発議第5号	芦北町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	概要等は、P2に掲載	可決
陳情第9号	大閑山風力発電建設計画に関する陳情について	大閑山に計画されている大型風力発電が建設されると、豊かな自然環境が維持できなくなる恐れがあり、防災面にも不安があるため、「大閑山風力発電計画の中止を求める運動」の理解と支援を求めるもの。	継続審査

【議会用語解説】
継続審査とは？

会期中に議決されなかった議案などは、原則として次の会期には引き継がれることなく、廃案となります。その例外として、本会議の議決によって、付託された委員会が閉会中に引き続き審査を行うことです。

令和4年第1回芦北町議会（臨時議会）審議結果

区分	議案	内容	審議結果
議案第1号	令和3年度芦北町一般会計補正予算（第6号）	概要等は、P4に掲載	可決

一般質問(要約)



坂本 登 議員

教育環境の整備はどうする！

質 小中学校トイレの現在の洋式化割合と今後の洋式化計画は、どうなつていいか。

答 岩田教育長
現在、小中学校のトイレ洋式化率は、42・7%である。学校のトイレ洋式化については、次年度以降、2箇年で改修する計画であり、改修後の洋式化率は71・1%となる見込みである。

質 田浦小学校の外壁改修を望む声があるが、改修の考えはないか。

答 岩田教育長
今年度、外壁だけでなく校舎全体の劣化状況や改修に必要な工事費積算の調査・設計の委託を行った。

質 小中学校において、経費削減につながると思われる照明器具をLED化する考えはないか。

答 岩田教育長

照明器具のLED化については、電気料金が削減されると期待できることから、全校のLED化に向けての調査を行っている。

シカ、イノシシの被害対策は

質 生徒や保護者の意見を聞きながら、制服のブレザーハンケでなく頭髪等を含め生徒の多様性を重視したものになるよう、見直しなどを提案し協議したいと考えている。

質 中学校生徒の多様な感性を重視し、制服のブレザーハンケやスラックスとスカートを選択できるようにする考えはないか。

査・概算工事費の積算を行つた。
なお、校舎の改修や照明器具のLED化など教育環境の整備には多額の費用が必要であり、国庫補助の対象になるため、積極的に国に要望する。

ると認識している。今年8月からは、有害鳥獣対策のための専任として地域おこし協力隊員を配置し、さらなる対策の強化と効率的な施策の検討を進めていく。



有害獣を効率的に捕獲する箱罠設置の研究
地域おこし協力隊員(写真右)

質 捕獲については、年間を通して猟友会やJA等と連携して猟銃と罠による駆除を実施している。狩猟期間においても地域の状況、要請等によつて、隨時、必要な捕獲を実施するなど有害鳥獣の増加防止に努めている。

答 佐竹農林水産課長
また、猟友会の活動を助成するため熊本県からの1頭当たりの捕獲補助と併せ、町のシカ、イノシシの被害対策については、農林業の振興を図る上で大変重要な課題である。

対策事業による捕獲単価の上乗せや、罠購入にかかる経費の1/2の補助を行つていて、なお、防護柵設置についても、設置に係る経費の1/2の補助を行つていて、被害状況は、JA等からの聞き取りにより、シカ、イノシシ合わせた令和2年度の被害額は約1,700万円である。農作物の被害は、水稻、果樹、野菜等であり、中でもシカによる柑橘類への被害が最も多い状況である。

質 耕作放棄地にイノシシが住み着かないようにするため、耕作放棄地の管理や整備に補助金を出す考えはないか。



一般質問(要約)

原油高騰対策に対する 町の支援策について問う！

川尻成美 議員

質 長期コロナ禍に加え原油高騰の状態は暫く続くと予想されており、住民生活に及ぼす影響を考慮し、生活困窮者、農林水産業者及び商工業者などに対して、いち早く具体的な支援策を講じる考えはないか。

答 竹崎町長
豊かな海を守るために

国の原油高騰への対応は、11月19日に閣議決定された経済対策の中で、産業への支援や、燃油の小売価格の急騰を抑制する措置のほか、地方公団体が実施する小売価格高騰対策に対し、特別交付税を措置することなどが示されているが、いまだ詳細が示されていないため、今後の国動向を見ながら関係機関と連携を図り検討する。

質 国の原油高騰への対応は、11月19日に閣議決定された経済対策の中で、産業への支援や、燃油の小売価格の急騰を抑制する措置のほか、地方公

の豊かな海の再生については、これまでも海底耕うん、漁礁造成、稚魚放流及び浮遊ごみの回収などを実施している。

質 八代海、特に芦北海岸部の豊かな海の再生に向けて、どのような対策を講じる考え方。

答 竹崎町長
豊かな海を守るために
には

質 長期コロナ禍に加え原油高騰の状態は暫く続くと予想されており、住民生活に及ぼす影響を考慮し、生活困窮者、農林水産業者及び商工業者などに対して、いち早く具体的な支援策を講じる考えはないか。

質 八代海、特に芦北海岸部の豊かな海の再生に向けて、どのような対策を講じる考え方。

答 福井住民生活課長
芦北町環境基本計画の周知は

質 芦北町環境基本計画の中には、多くの町民の声が反映されているので、具体化して政策に繋げて頂きたい。この計画の中で、アンケートの結果として、芦北町環境基本計画及び芦北町総合計画について内容を知つていると答えた人が回答者の5%以下である。この回答をどう受け止め対処する考え方か。

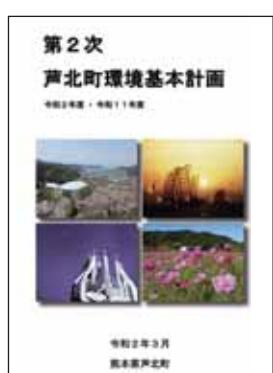
質 環境基本計画の中には、プラスチックごみ問題に関する意見が多くあるが、どのように対処する考え方か。また、海岸部の調査等も必要と考えるが、如何か。

答 福井住民生活課長
芦北町環境基本計画

質 環境基本計画の中には、多くの町民の声が反映されているので、具体化して政策に繋げて頂きたい。この計画の中で、アンケートの結果として、芦北町環境基本計画及び芦北町総合計画について内容を知つていると答えた人が回答者の5%以下である。この回答をどう受け止め対処する考え方か。

質 芦北町環境基本計画の中には、多くの町民の声が反映されているので、具体化して政策に繋げて頂きたい。この計画の中で、アンケートの結果として、芦北町環境基本計画及び芦北町総合計画について内容を知つていると答えた人が回答者の5%以下である。この回答をどう受け止め対処する考え方か。

質 環境基本計画の中には、多くの町民の声が反映されているので、具体化して政策に繋げて頂きたい。この計画の中で、アンケートの結果として、芦北町環境基本計画及び芦北町総合計画について内容を知つていると答えた人が回答者の5%以下である。この回答をどう受け止め対処する考え方か。



芦北町環境基本計画

芦北町総合計画

両計画は、芦北町のホームページに掲載されています。

一般質問 (要約)



湯浦地区の災害対策について問う！

林田耀宏 議員

質 湯浦地区にお住いの方が安心して暮らせるために、今後の災害対策はどうなっているのか。

答 鎌倉建設課長

今後の掘削については、土砂の堆積状態や緊急性など考慮し、計画的、継続的に堆積土砂の掘削に取り組んでいく。



応急工事（河川掘削）が完了した湯浦川

質 ため池の管理はどのようになっているのか。

答 佐竹農林水産課長

農業用ため池は全部で36箇所ある。

ため池の管理はどのようになっているのか。

質 佐竹農林水産課長

新幹線及び南九州西回り自

動車道の渴水補償として設置された24箇所は、町と地元との管理契約により管理し、その他は受益者により自主的に管理されている。

質 今後の対策として、水位計、監視カメラ等の管理施設の整備など監視体制はできな

い。今後、老朽化が進む中で各ため池の調査を行い、設置の必要性や運用方法などを検討していく。

質 佐竹農林水産課長

今後、老朽化が進む中で各ため池の調査を行い、設置の必要性や運用方法などを検討していく。

ため池の管理体制は

質 今回の掘削は、災害時の川底程度だが、同様な大雨が来ると再度氾濫の恐れがある不安との声もある。再度掘削することについてはどうか。

答 鎌倉建設課長
河川断面が不足している箇所は詳細設計を行い、護岸の嵩上げを実施する計画で、令和5年度の完了をめざしており、令和2年7月豪雨の流量を流せるよう対策を講じてい

質 10月21日農林水産課から、浸水想定区域図や、危険箇所を加えたため池ハザードマップ作成の説明を受けた。芦北町全体でため池は何箇所あるのか。

質 ハザードマップの活用は具体的にどのように考えているか。

答 佐竹農林水産課長
ハザードマップの配布やホームページの掲載により、防災意識の向上を図り、自主防災組織等、防災訓練時の資



湯浦（橋本地区）の農業用ため池



一般質問(要約)

土砂災害被害地の早期復旧復興を!

楠原清照 議員

事業名 (箇所数) 合計68箇所	種類 (箇所数)	場所等	完成予定
砂防事業(8) 事業主体:県	土石流 (6)	小崎川・上平生川・乙千屋川・園口川・赤江川・菅無田川	R5～6年度
	溪流荒廃 (2)	箭瀬川・上箭瀬川	
急傾斜地崩壊対策事業(3) 事業主体:県	斜面崩壊 (3)	伏木氏地区(上村) 女島地区(塩尾) 海浦地区(滝の上)	R3年度 R4年度
治山事業(57)	国直轄事業 (33)	23件、発注済	R4年3月
		10件、R3年度末発注予定	R4年度
	県営事業 (22)	1件、発注済 6件、R3年度末発注予定 15件、R4～7年度発注予定	R4年7月 R4年度
	町営事業 (2)	2件、発注済	R3年9月完了

質 令和2年7月豪雨災害の土砂災害復旧事業の取組状況と今後の見通しはどうなっているのか。

答 竹崎町長 一日も早い復旧・復興に向け国・県と連携し取組んでいる。

水産課長 取組状況は左表のとおり。
(答弁を表に整理)

答 鎌倉建設課長・佐竹農林 引き続き国・県に対し早期着工・完了に向け、要望を重ねる。



田川地区の治山事業(国直轄)

答 福井住民生活課長 6月25日開催の国保運営協議会で見直しに向け検討すると答弁だったが、その後どう対応したのか。

質 国民健康保険税資産割課 税の早期見直しを

答 志水コミュニティセンター課長 自治公民館106館に対し、ブロックごとに意見交換会を行うなど活動の充実に向け検討する。

質 支援を強化する考えはないか。

質 支援を強化する考えはないか。

質 令和2年12月6日開館後1年間の運営状況はどうなっているのか。

答 岩田教育長 町内外を問わず非常に多くの方々の利用があった。

質 令和2年12月6日開館後1年間の運営状況はどうなっているのか。

答 志水コミュニティセンター課長 運営では、新型コロナ感染拡大防止対策に配慮した。利用状況は左表のとおり。(令和3年11月30日現在)

施設種類	利用者数	備考
図書館	31,326人	蔵書56,000冊(うち児童書・絵本40%)
こどもの広場	23,406人	木製おもちゃ・体を使う遊具完備
中央公民館	7,686人	コロナ対策で利用制限
合計	62,418人	旧社会教育センターの約2倍の利用状況

芦北町総合コミュニティセンターの更なる活用を

議会で見直しに向け検討していく旨を報告した。

議会のうごき

- 11月4日 熊本県町村議会議長会（広報研修会）
 15日 南九州西回り自動車道建設促進大会
 (東京)
 16日 全員協議会
 25日 議会運営委員会
 26日 町村議会議長全国大会（東京）
 30日 12月定例議会（議案審議）
 12月2日 水俣・芦北地域振興財団理事会
 3日 12月定例議会（一般質問）
 議会広報委員会
 19日 金子総務大臣との意見交換会
 20日 水俣・芦北地域振興計画推進に係る
 後期要望活動（東京）（～21日）
 23日 文教厚生常任委員会（閉会中の継続
 審査）
 24日 熊本県町村議会議長会（第4回理事会）
 1月11日 議会運営委員会
 12日 臨時議会（議案審議）
 17日 議会広報委員会
 25日 熊本県町村議会議長会（議長研修会）

次の議会は3月上旬の予定です。

熊本県町村議会広報研修会



大型モニター（65型）を使用した広報研修会
 研修会場：芦北町議会議員控室

11月4日に町村議会広報研修会が開催され、議会広報委員6名が参加しました。今回は、新型コロナウイルス感染防止対策として、インターネットを活用し、講師（熊本市）と受講者（各町村）が離れた場所で行われ、資料等をモニターに映し出し、説明を受けるなど、コロナ禍の新しい研修方法（WEB研修）で実施されました。

「そもそも化けませんか！」
 修ははじめに、講師で議会広報の新規性を示すべく、「一般質問の質問・答弁の内容を簡潔にし、わかりやすく表現すべき」などの意見が寄せられました。なお、研修では、客観的な意見を大切にし、創意工夫しながら編集することの重要性を改めて認識することができましたので、大変有意義でした。

ちょつと
いつぶく



議会広報委員会

委員長	副委員長	委員	委員
楠原 清照	宮内 道則	寺本 順一	元山 秀志
川尻 成美	川尻 照宏	林田 哲也	成美

本年が皆様にとりまして、良い年になりますよう祈念いたします。
 ことことが重要と考えます。
 こそ、みんなで知恵を出し力を合わせ様々な課題を克服し、新たな地域社会を創り上げることをしなければならないこともあります。このように思います。このような時じられていますが、暫く我慢

本町では、令和2年7月豪雨災害の復旧・復興事業が着々と進められるとともに、コロナ禍における経済・教育・福祉などに幅広く支援策が講じられていますが、暫く我慢